

Before



寝転べる川辺。

河川を中心とした、住宅、道路、公園と一体となった河川整備を行いました。また、「水辺の楽校プロジェクト」に登録し、沿川3つの小学校、自治会、河川愛護団体、NPO、行政で構成するワークショップ等により計画を立案する市民参加の川づくりを行いました。人々が自然と触れ合える安全な水辺の実現を目指して、護岸や水制などの構造物には自然石を利用した石組工法を採用。自然の状態を極力保全・創出するとともに、散策路や階段、スロープの設置、草滑りや寝転ぶことのできる緩やかな法面、水性植物や魚類の生息場所となるよどみを整備しました。



N33度51分56秒 E130度49分44秒
(33.865,130.829)



After

板櫃川水系板櫃川

Itabitsugawasuikei ITABITSUGAWA